

【主なご意見】

以下のとおり、ご意見がありましたので事業の参考とさせていただきます。
ご意見は、すでに実施しているもの、まだ実施していないものに整理して報告します。

1. 令和3年度 介護予防教室の実施について

◎定員に満たない教室の周知方法についてのご意見 ※下線は未実施

①掲示物・動画の設置

- ・ふれあい会館等の施設 ⇒実施済
- ・商業施設(コンビニ含む) ⇒実施済…会場近くのスーパーでポスター設置及びチラシ配布
- ・薬局や病院、医院の待合室 ⇒未実施
- ・郵便局や銀行(年金の日には多く集まる) ⇒未実施

②チラシ配布を依頼

- ・市内介護サービス事業所 ⇒実施済
- ・訪問診療実施診療所 ⇒実施済

③SNS等の活用

- ・SNSで情報発信 ⇒未実施
- ・教室の様子をYouTubu配信 ⇒実施済…市ホームページにて脳トレなどのプログラムをYouTubeにて配信している
- ・各種団体が発行する配布物にQRコード添付 ⇒未実施

④対象者個人にアプローチ

- ・自宅にファックス送信 ⇒未実施
- ・自治会や老人会で班回覧 ⇒実施済
- ・キーマンを見つけ声かけ ⇒実施済

⑤集団へのアプローチ

- ・老人会やいきいきサロン等で案内⇒実施済
- ・教室参加者から参加して良かったことを話してもらう
⇒実施済…アンケート調査を実施、地域包括支援センターで動画を撮影し紹介

《その他のご意見》

- ・コロナ禍におけるフレイル予防、もしなった場合の対策を検討する
- ・教室だけでなくサロンなどの活動にミニ介護予防を取り入れて貰う
- ・医療機関、介護施設へのフレイルの考え方、自立支援の推進を啓発する

2. 令和3年度 介護予防と生活支援の語らん場パネル展と介護予防体験の実施について

◎開催会場・場所についてのご意見

①集客が見込める場所

- ・年金支給日の栄町アーケードポケットパーク
- ・西諫早地区センター・まるたか幸町店のイベントスペース
- ・大きなスーパーマーケットの一角
- ・郵便局や銀行
- ・図書館や公民館
- ・諫早文化会館・社会福社会館（他催事と合わせる）
- ・JR諫早1階のホール（交流広場）

②感染対策に重点化した場所

- ・基本屋外（暑さ寒さ対策含め）
- ・今年度も圏域ごと開催

◎パネル展・介護予防体験の内容についてのご意見

- ・体力測定は集客を求めるには必要だろう。ネーミングを「体力測定（フレイルチェック）」に変更し「フレイル」を共通言語にしていく
- ・クイズ形式で一般的な高齢者の日常をフレイルチェック
- ・惣菜・加工品・半調理品の選び方や、その利用法を案内
若い人も関心持つだろう
- ・教室参加者の体験談、機能向上に繋がった感想を動画で放映
- ・語らん場の様子を動画で放映
- ・パネル展の様子をLINEや期間限定のユーチューブで配信
ケーブルテレビや市報も活用